



秋の空 露をためたる 青さかな(子規)

松川町議会です

2016.10
No. 133

シリーズ『えがお』

特集

観光局(仮)構想の前に…観光をじっくり考える

2ページ

議会と語る会・人材育成など

諸問題に斬り込む！議会のうごき

10ページ

追跡! あの質問はどうなった?

16ページ

8議員が町政を質す!一般質問

19ページ

保護者のもとへ迷わずまっすぐに駆け寄る。純真無垢な笑顔に癒される。双葉保育園運動会にて。

これからを考える



地方消滅の危機感からか、観光による地域おこしに取り組む地方自治体が全国的に広がっています。折しも政府は地域の「稼ぐ力」を引き出すべく「日本版DMO」構想を策定しました。私たちの町はこの動きにどう対応すべきなのか。青年の家あと利用問題を契機に、「観光」について見つめ直し、この問題を振り返ります。

そもそも 観光って何?

有名な観光地と言えば、京都や北海道、熱海などが思い浮かびます。観光地には「観光資源」が必要と言われてきました。分類すると、①自然資源山や海、②人文資源歴史的建造物や行事など)③近代資源(娯楽施設や水族館など)——の3つに大別されるそうです。

お伊勢参りなど古からある観光は、情報網が未発達の時代ならではの「物見遊山」という性格が強いものでした。昭和の高度成長期には団体旅行が流行します。団体客を収容する大型ホテルや大宴会場に象徴されるこの

地方にも チャンス到来?

「観光の目的とは何か?」あえて答を探すと「異なる地域での疑似体験」と言えます。

かつては「ハレの疑似埋もれた観光資源と

土地の人がハレの日に食べる郷土料理や名物を堪能し、祭事や伝統行事を見物することが人気でした。

しかし多くのサービスが均質化され、マスク・ネットなど膨大な情報が流通し、商業的な観光資源の魅力は低下しつつあります。その流れを受け、昨今は「日常生活の疑似体験」を求める傾向が強まっています。見知らぬ地方を訪れ、土地の人々が普段から行う生活様式を体験するニーズが高まりつつあります。

魅力は 地域住民が発掘

住民が核となつて、小規模で始め「地域の魅力とは何か」を常に模索しながら試行錯誤して発展させる、といふのが先進地で共通しています。この方法で、住民が魅力を自画自賛して自己満足に陥ります。



とを防いでいます。旅行客の客観評価を冷静に受け止めながら、少しずつ改善して成長の糧にすることが成功の秘訣のようです。

※DMO:地域の「稼ぐ力」を引き出し、地域と協同して観光地域作りを行う法人

新時代の 転換点



観光のあり方と

い魅力」を発掘・創出するには実は大変困難で、長い時間をかけて摸索する必要がありまします。だからこそ、小さくはじめて大きく育てることが大切なのです。

行政は黒子役に 徹せよ

根気が必要な魅力発掘の長い年月は、住民の意欲や求心力が低下しがちです。協議が空中分解しないよう成功事例の情報を提供したり、同じ思いを持つ住民同士を結び付けたりするのが行政の役割です。住民が主体で、行政は黒子役に徹して忍耐強くサポートします。ともすれば、行政が先走つてしまうケースも多い客観的な魅力を確保しようと真剣に考え行動する——ように導き育てるのが行政の仕事ではないでしょうか。

見られます、成功事例をあまり聞くことがありません。

観光産業は本来「民間事業」です。当事者が主体となつて、行政を巻き込むことは重要ですが、「自らの価値を高めて収益を上げる」という感覚に不慣れな行政を主体に据えるのは本末転倒です。観光地には観光資源が必要、観光資源と言えば大規模な施設、大規模と言えば公金投入、公金と言えば行政が旗振り役



まとめと提言

私たちの町の観光はどうでしょうか。果物狩りに代表される農園体験に加え、清流苑、フォレストアドベンチャーや、梅松苑などの施設型観光資源も一通り備えています。もなりんをはじめとする「産直」も増えてきました。

変化する旅行客ニーズの「的確に把握」はどうでしょうか。単なる物見遊山や、ハレの日の疑似体験を旅に求める層は、高齢化が進みじり貧の恐れがあります。

最初から風呂敷を広げるような大規模な観光計画は、リスクも大きく、初期投資も莫大な額となりがちです。また、従事する住民スタッフや諸役員は、相手の覚悟と責任を背負うことになり、誰しも二の足を踏んでしまう



役・付添人・案内係)

し、「地域の人の日常生活を疑似体験」するスタイルが一般的になると思われます。

住民の動きが鈍いから行政が主体にならざるを得ない、という指摘もありますが、住民が危機感を覚えないのは、的確な情報を提供してこなかつた行政にこそ問題があります。「観光」を切り口として、住民が主体となるには何が必要か、行政の役割は何か、などについて考えを深める契機になれば、私たちの町の未来が見えてくるのではないかでしょうか。

27年度決算認定 28年度補正予算

批判噴出！ 巨額の使い残しに質疑集中

7月臨時会
9月定例会

平成27年度決算は9回の補正を行ったにもかかわらず、一般会計で5億425万円もの不用額（使い残し）が生じた。全会計では実に7億3775万円にのぼる。節約すべきか、住民要望を実現すべきか。折しも職員の業務人材管理の問題が露見し、人手不足による事業未着手も遠因のようだ。議会の追及はいつになく厳しいものとなつた。

使い残すより 住民要望の実現を！

質問

決算収支を見る

と約5億円余ったこと
になる。度重なる補正
を行つたにもかかわら
ず、なぜ膨大な額を使
い残したのか。

答弁 貯金への積み立
てと借金の返済を優先
したい。今年度に繰り
越して事業実施の財源
に充てたい。

すさんな 労務管理が原因？

質問 職員の人材管理
が問題となつてゐる。

H27の繰越金を得て4億円以上も増えた			
H28当初予算	7月補正	8月補正	9月補正
63億8000万円	64億 592万円	64億1315万円	67億9100万円
16億8077万円	17億 918万円	17億 918万円	17億1271万円
1億5129万円	1億5129万円	1億5129万円	1億5157万円
12億9588万円	12億9588万円	12億9588万円	13億1670万円
3億3234万円	3億3234万円	3億3234万円	3億3847万円
754万円	754万円	754万円	762万円
3億8937万円	3億8937万円	3億8937万円	3億9435万円
5億2377万円	5億2377万円	5億2377万円	5億2850万円
3357万円	3357万円	3357万円	3681万円
5億9409万円	6億 327万円	6億 327万円	6億 727万円
113億8860万円	114億5210万円	114億5934万円	118億8498万円

※端数処理のため合計値は一致しない場合があります。

過重労働が予算使い残
しの原因では。抜本的
な業務改善が必要だ。

答弁 何度も予算の補
正を行つたにもかかわら
ず、多額の余りが出た原
因をこれから精査する。

職員のレベルアップ が急務！

やマンパワー不足があ
るようだ。対処療法的
な研修ではなく、能力
開発や業務見直しが必
要では。

答弁 業務改善する人
材すら不足しているの
が現状だ。専門家を招
致して改善を試みたい。

日々のチェックが 必要だ！

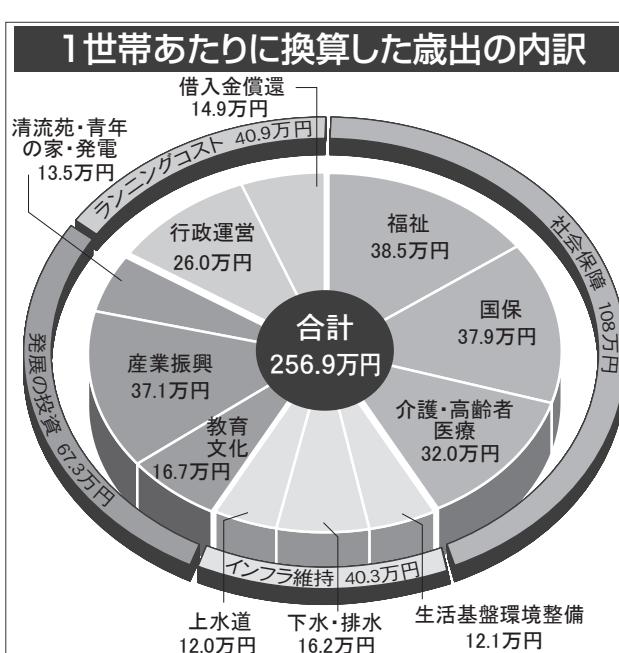
質問 入念に策定し審
議した予算は使い切る
のが原則だ。定期的に
予算の執行状況を把握
しているのか。

答弁 四半期ごとにチ
エックして事業進捗を
管理している。節約の
努力も必要だと考え
ている。

こういう時こそ システム活用を！

質問 事業の重要度を
定めて管理しているの
か。システム化による
効率化は今後検討する。

答弁 重要度の判定が
困難で、補正が多くな
る原因と考える。業務
効率を改善するシステ
ム化は今後検討する。



自転車操業の財政運営?



過酷な労働環境と人手不足の原因は

外部委託より内部職員の育成を!

質問 当年度予算が、前年度の決算繰越金をあてにしている傾向が続いている。財政規律上大きな問題だ。

答弁 補正の回数が多くなっているのは認識している。厳正な運用を精査したい。

9回もの補正があつたが、5億円以上も余った

	H27当初予算	最終補正	決算
一般会計	59億1200万円	68億9763万円	63億7891万円
国民健康保険事業特別会計	16億 516万円	17億8811万円	16億6605万円
後期高齢者医療特別会計	1億3918万円	1億4571万円	1億4221万円
介護保険事業特別会計	12億8310万円	12億9111万円	12億6317万円
公共下水道事業特別会計	2億9219万円	2億9786万円	2億8784万円
発電事業特別会計	6220万円	7472万円	4616万円
農業集落排水事業特別会計	3億8540万円	3億9365万円	3億7781万円
保養宿泊施設事業特別会計	5億2870万円	5億4338万円	5億1345万円
青年の家特別会計	3379万円	3671万円	3420万円
水道事業会計	5億3343万円	5億4900万円	5億2799万円
全合計	107億7515万円	120億1788万円	112億3780万円

8億円近くも余り、予算の意義が問われる

対処療法より抜本的な改善を!

用したい。

質問 職員の労務管理が問題となっている対応として、労務管理心理相談員賃金10万円は少なすぎるのではないか。

答弁 ボランティアで対応してもらえる部分もある。カウンセリングも併用して対応したい。

【平成27年度一般会計決算認定審議の討論】

(加賀田亮議員)

使い残しがあまりにも大きく、財政規律が機能していない。監査意見も例年になく厳しい指摘が多く、会計運用の弛緩が懸念される。決算で甘い認定を行ふと、次年度予算編成の厳正さにも影響し、補正の頻発が予想される。

質問 国保会計で多額の使い残しがある。住民の保険料負担軽減などに充當できないか。

答弁 昨年度は大きな疾病流行がなく、支出を抑制できたもの。医療費の予測は難しく、会計に余裕を持つて運

監査の視点



業務の役割や責任の分担、給与格差などさまざまな課題を引き起こしている。活力ある町政を推進する上で、職員の人事管理や健康管理は最も重要。事業の合理化、積極的な外部委託を行い、職員の過重負担や町民サービスの低下を招くことのないように。

町税収入は96・1%の高い収納率を確保。一方で特別会計を含む収入未済額は、1億449万8千円と微増、町民の公平公正な負担の観点から、適切な債権管理のもと滞納整理の一層の強化を。

経常収支比率は82・3%と微増、財政構造の弾力性に乏しい状況。事務事業の見直しによる経常的経費の削減など、健全な財政運営を。

契約事務は概ね適正だが、随意契約の一部に課題が見られる。公

事務事業の見直しによる経常的経費の削減など、健全な財政運営を。

今後、公共施設の老朽化に伴う大規模補修など、財政運営は厳しさを増す。将来展望に立った財政計画の立案と計画に基づき、効率的かつ重点的な財政運営を行い、住民生活環境の整備や住民福祉のためのソフト事業などに、更なる尽力を。

年度末の町債残高は積極的な繰上償還により105億9405万円と微減。将来負担に意を用いて、今後も厳選した町債発行を行ふと、次年度予算編成の厳正さにも影響し、補正の頻発が予想される。

議会監査委員 佐々木光男
代表監査委員 米山由子

（次頁へ続く）
自戒のためにも決算

を認定するには抵抗が大きい。

医療費は低いのになぜ重税？

質問 当町は県内国保順位では、医療費の低さはトップクラス、保険料負担の軽さは下位グループで重税感がある。矛盾の原因是。

答弁 後期高齢者保健への支援金負担の重さが要因と考える。今後は努力者支援制度を積極的に活用したい。

生活の基盤！水道の将来は？



水の安定供給は生活の根底だ

質問

人口減少や水道施設の老朽化に伴う引き当てなどによる、水道料引き上げが懸念される。将来的見通しの情報公開は。

答弁 現在アセツトマネジメント事業の途中であり、詳しく精査しないと料金については判断できない。情報公開は今後検討する。

分散会計では管理が行き届かない？

質問 水道会計で大きな損失が出た原因是。また、下水道・農集排など水関係の会計は統

答弁 高齢化など、新規開発に不安がある。空き家調査結果を待つて検討したい。

気楽に5億円を借りるとは！

（松井悦子議員）
講師謝金が合計20

0万円と多額で、記念講演の規模が大きすぎる。新聞広告も松本以

ヨートを起こして、5億円の短期つなぎ資金を高利で借金している。

答弁 資金繰りを的確に把握できていなかつた。調達のタイミングも含め、会計管理の向上に努力したい。

答弁 固定資産見直しにより過去の除却損計上漏れが発覚したもの。また、次年度の会計基準変更に合わせ統合を検討している。

質問 土地開発公社に多額の資金が眠っている。上片桐専用側線跡地など宅地化による有効活用は。

埋蔵金で定住者向けの住宅を！

質問 町制60周年記念講演の詳細は、若者の将来が開ける夢のある事業を。

答弁 タレントの「さかなクン」や、JAX A宇宙飛行士を招致し、子どもたちに希望を持たせる講演を企画している。

平成28年度一般会計補正予算審議の討論

反対討論

【平成28年度一般会計補正予算審議の討論】

市中銀行から調達した町の借金が27億円前後ある。金利見直しや借り換えの交渉を行っているのか。

答弁 職員に専門的な知識が不足しており、強い交渉ができるないのが現状だ。今後改善したい。

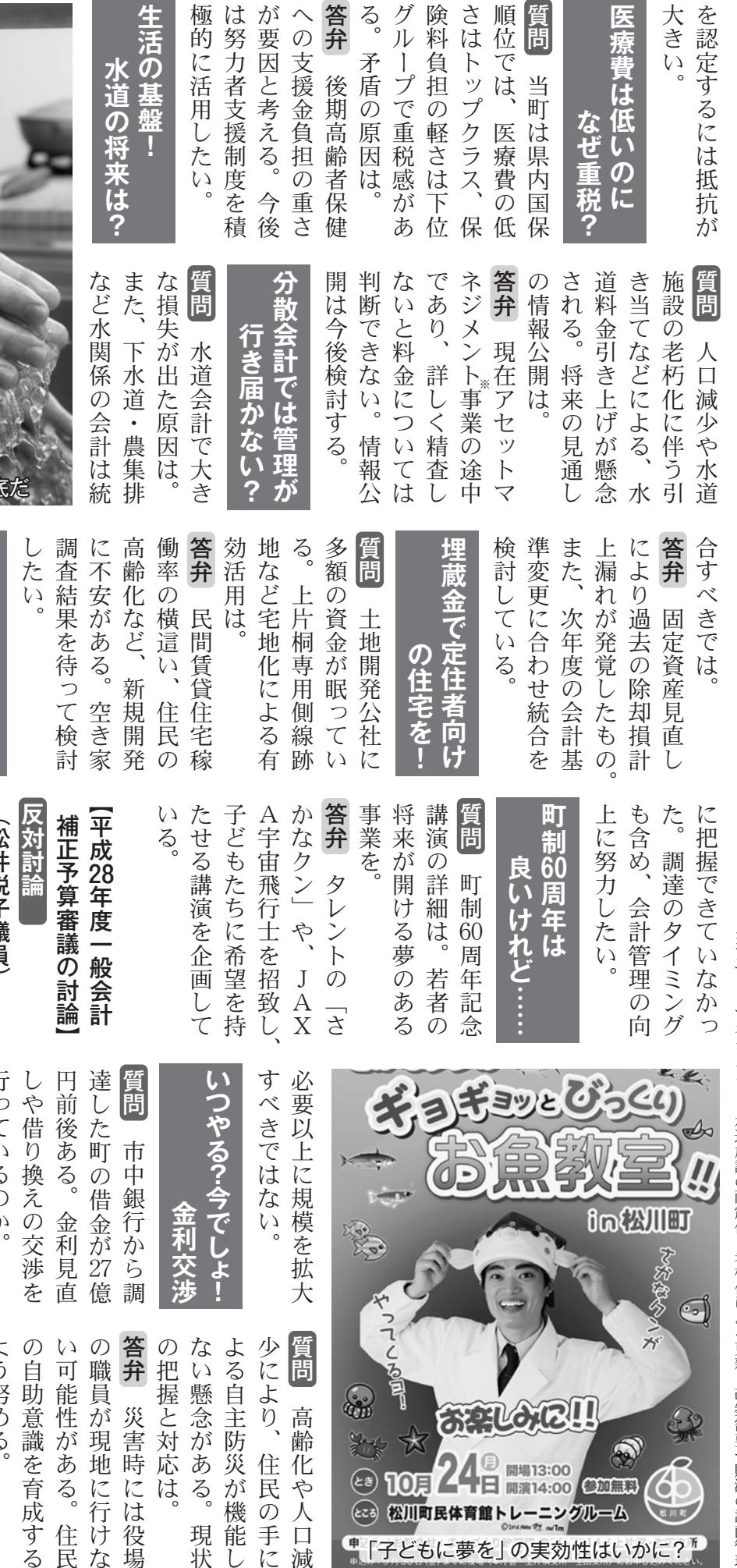
答弁 会計管理は適正なのか。

いざという時に機能するのか？

答弁 未満児受け入れを開始するあたり新

未満児保育ニーズに迅速対応を！

質問 大島保育園改修工事690万円の詳細と背景は。



※アセツトマネジメント…水道施設の耐震化・老朽化による更新・改築需要や財源の計画管理

規に保育室の設置を行
うもの。

能力開発は進んでいる
のか。

深刻な人材不足は 何が原因?

循環型社会への
対応は?

質問 フードリサイク
ル事業の将来展望は。

答弁 処理コストは燃
やすごみと大差ないが、

環境貢献を視野に入れ、
今後も経過観測に努め
たい。

将来に備えた
職員能力の把握を!

質問 住民の介護保険
への関心が高まつてい
る。年3回発行の情報
誌の拡充を。

答弁 職員のマンパワー
不足で発行拡充は困
難。ホームページなど
企業会計に準じた複式
簿記になるが、職員の

将来に備えた
職員能力の把握を!

質問 今年度決算から
企業会計に準じた複式
簿記になるが、職員の

採用者は長期的に育成
するなど、人材登用の
抜本的改革や、職員の
能力向上対策は。

答弁 今の現場には、
体制見直し策定に費や
すマンパワーすら不足
している。早急に取り
組む課題と認識してい
る。



「松川町議会政務活動 費の交付に関する条例」 の改正を求める陳情

答弁 職員の新基準会
計スキルを把握できて
いない。目前に迫った
課題であり検討したい。

質問 政治への無関心
が広がる今、共通投票
所開設などが必要では。
選挙事務の職員体制の
拡充は。

質問 深刻な人材不足は
何が原因?

答弁 マンパワーが足
りない。現在の体制で
何とか運用したい。選
管と協調して検討する。

まだまだある
人材不足問題!

質問 他業種の優秀な
社会人経験者を即戦力
として登用する、新卒

採用者は長期的に育成
するなど、人材登用の
抜本的改革や、職員の
能力向上対策は。

質問 今年度決算から
企業会計に準じた複式
簿記になるが、職員の

討 論

反対討論

(森谷岩夫議員)

クレジットカードな
どを使うと清算は1か
月後になることが多く、
短期間での収支報告は
困難。また、先払い制
度は、議員の家計事情
に影響されずに支出で
きる重要な仕組みだ。

監査委員のチェックも
あり、厳正に運用でき
ると考える。

質問 他業種の優秀な
社会人経験者を即戦力
として登用する、新卒

採用者は長期的に育成
するなど、人材登用の
抜本的改革や、職員の
能力向上対策は。

質問 今年度決算から
企業会計に準じた複式
簿記になるが、職員の

「奨学金制度の充実等 を求める意見書」の採 択を求める陳情

答弁 賛成討論

(加賀田亮議員)

奨学金の拡充は必要
だと考えるが、財源の

課題が残る。返済の負
担軽減も一律ではなく
経済的理由を個別に考
慮すべきと考え、委員
会審議にて自分は趣旨
採択としたが、委員会
での議決を尊重し採択
に賛成する。

質問 他業種の優秀な
社会人経験者を即戦力
として登用する、新卒

採用者は長期的に育成
するなど、人材登用の
抜本的改革や、職員の
能力向上対策は。

質問 今年度決算から
企業会計に準じた複式
簿記になるが、職員の

採用者は長期的に育成
するなど、人材登用の
抜本的改革や、職員の
能力向上対策は。

質問 今年度決算から
企業会計に準じた複式
簿記になるが、職員の

TPPに関する情報開 示の徹底と持続可能な 農業経営の実現に向け た農業政策の確立を求 める意見書

答弁 賛成討論

(熊谷宗明議員)

韓国のFTAを他山
の石としてみると、T
PPによるアメリカの
農産物は大きな脅威で
あることは明白だ。国
内農業の持続可能性を
担保するためにも、国
会での慎重な審議を求
める。

質問 他業種の優秀な
社会人経験者を即戦力
として登用する、新卒

採用者は長期的に育成
するなど、人材登用の
抜本的改革や、職員の
能力向上対策は。

質問 今年度決算から
企業会計に準じた複式
簿記になるが、職員の

採用者は長期的に育成
するなど、人材登用の
抜本的改革や、職員の
能力向上対策は。

質問 今年度決算から
企業会計に準じた複式
簿記になるが、職員の



TPPで日本の農業は守れるのか

※フードリサイクル：残食などの生ごみを堆肥化し食料生産に還元すること

だより

9月12日(月)・13日(火)に総務産業建設常任委員会ごとに現地調査を実施しました。

に審査を分担し、能率的に処理するために設置された機関です。

社会文教 常任委員会

答弁

質問・意見

- ①3月にオリエンテーションと町長の講義、4月に2日間の研修、その後OJT^{*}になる。
- ②申請がなければ失権となる。未申請者には書簡による通知を発送する。
- ③第3子については現在18人、第4子以降が4人となっている。増額については、結婚支援策など総合的に進めていければと考えている。
- ④桜の木の日陰と、子どもたちが走り回ることによる硬土化によって洋芝が繁茂できない状況がある。今は野芝を補給し、いい状態になるよう努力している。
- ⑤正規職員が退職したことから、健康訪問の食育指導など臨時職員が対応するための時間外勤務手当である。補充は現在募集の手続きを進めている。
- ⑥耐震化を進めていく方向が示されているなかで、ボードの老朽化に伴い、小学生のミニバスケットにも対応できる上下移動式のボードに変えていく。

- 「奨学金制度の充実等を求める意見書」の採択を求める陳情を審査した結果、賛成4、趣旨採択1、反対1で採択としました。

調査・研究

中央公民館の内装工事は順調に進み、完成間近になっている状況を確認しました。次に大島保育園の未満児室改修予定教室を視察しました。2歳児の部屋は最大で19人程度、0歳～1歳児については10人まで受け入れができるようになります。



新たに0歳～1歳児保育が始まる大島保育園

※OJT：日常業務を通じた新人教育。一貫方針がないと教育係に負担が生じ、育成評価も多い曖昧になる、という課題も多い

総務産業建設 常任委員会

委員会

9月8日(木)・9日(金)に社会文教常任委員会、
会を開催し、付託された案件の審議を行い、各

※常任委員会制度とは、多数の議案をそれぞれ担当部門別

質問・意見

答弁

①補正予算で予備費として2億4666万3千円が計上された。住民要求が満たされ住民に還元される予備費の活用計画はあるのか。来年度送りになっているものの前倒しの実行を。

②所得税の延滞金24万円の発生原因と、ミスが発生しないようなシステムの構築、マニュアルの作成などの対応は。

③農業費委託料の、緊急県単名子井測量設計委託ということで80万円盛られている、その工事の内訳は。

④若者定住祝い金として160万円の補正が組まれ16件に対応とのことであるが、この内容・利用者の反応は。

①緊急性の高いもの、住民還元できるものに関しては当然実施していくが、国の補正予算、それらの動きを考慮する中で、12月あるいは年を越すこともあろうかと思うけれども、その辺で精査をしていく。

②所得税計算における事務手続きのミスで、結果の照合を怠ったのが原因であり、対策についてはシステムの運用方法の徹底を指示する。

③農政で行う土砂崩落危険箇所工事で、場所は原田第2配水池付近で南側水路の浸食に対応する工事であって、延長60メートルの水路を現場打ちで施工し、工事に関してはすべて県で行う。

④本年度より交付要綱を整備し募集を行った。45歳以下で町内に住宅取得された方が対象で、1戸当たり10万円、マーくんギフトカードで祝い金として交付する。今回は16件。4月以降が対象のため、それ以前の方には申し訳ないが、制度自体は喜ばれている。

- 「松川町議会政務活動費の交付に関する条例の改正を求める」陳情を審査した結果、趣旨採択1人、不採択5人、よって不採択としました。
- 「公共工事設計労務単価引き上げを受け、建設労働者の適正賃金確保に向けた取り組みを求める」陳情を審査した結果、6人全員の賛成で採択としました。
- 「TPPに関する情報開示の徹底と持続可能な農業経営の実現に向けた農業政策の確立を求める」陳情を審査した結果、6人全員の賛成で採択としました。



間もなく完成、境ノ沢新橋梁

調査・研究

委員会審議に合わせ、9月12日に現地視察を実施。完成間近の、大草線境ノ沢にかかる橋梁工事の進捗状況の確認と、神護原線、神護原神社横の道路改修事業進捗状況を観察。あわせて松川IC入り口道路側線の、県道から町道への編入予定部分の確認を行いました。

高齢者福祉に意見・苦言続出



今年度の「議会と語る会」を7月20日～30日にかけて町内5会場で開催しました。区会の皆

議会のうごき

さんのご協力のもと、大勢の方の参加を得て、有意義な会となつたことをご報告いたします。



コミカフェでいつまでも元気！

あと地利用と観光政策

頂いたご意見抜粋

青年の家

- ・農業体験講座など、中高校生が使えるような採算最低限の利用料で活用されたい。
- ・返還後は町営でなく、三セク・民営化の方が良い。
- ・仮称観光局とは分かれづらい、詳しい説明を住民に。
- ・運営主体が不明確で非常に心配する。
- ・合宿施設やファーレストアドベンチャーと合わせた多目的な施設に
- ・しっかりとプロデューサー

スする人がいないとダメだ。

東 小

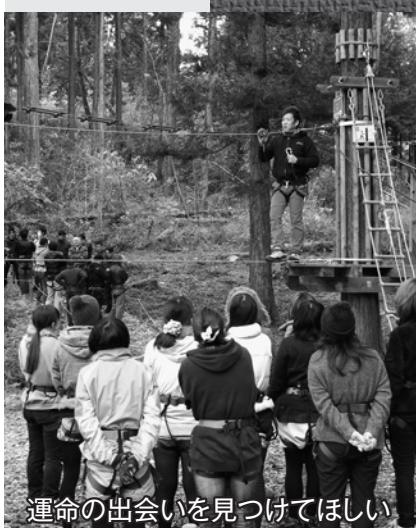
- ・大学との連携で活用。
- ・外から人の集まる場に。
- ・田舎の魅力を発信できる場所として。
- ・運営の収支バランスが示されていない。
- ・赤字になつたら町費で補てんするのか。
- ・ある程度の料金体系で運営すればいけるのではないか。

高齢化社会への課題

頂いたご意見抜粋

高齢化問題

- ・手当てが追いつかない。
- ・景観の維持にバイオエネルギー作物を作り利用する。
- ・結婚する人が減つてきている。もっと若い人たちの出会いの機会が必要。
- ・実態を議会で掘り下げて対応を。
- ・保育園、小学校、中学校の入学祝いを。
- ・介護者のケアをする



運命の出会いを見つけてほしい

- ・福祉としてICT化端末はどうか。
- ・松川町を見たら魅力的なことは見えてこない。
- ・高齢者の雇用に力を。次世代育成・子育て
- ・自治会のどんど焼きなど古くからの行事が
- ・少子化により存続の危機。
- ・自然の中でのびのび育てる教育が大事だ。
- ・貴重な意見を頂きまして。少子化問題を含め更なる取り組みが必要と感じます。
- ・町長の管理不足ではないのか。議員も町長に進言すべきでは。
- ・「職員を教育する」職員を置くべきだ。
- ・子供の医療費窓口無料化について、議会だよりに反対意見が載つていらない。反対理由が知りたい。弱い立場の人達を救済すべきだ、議会もよく考えてもらいたい。
- ・役場が最大限機能するためには、かばい合い、助け合いが必要だ。
- ・議会と語る会はこれからもぜひ続けて欲しいと思う。
- ・役場内にパワハラがあると聞くが。
- ・人の和を大切にする行政に。チームワークが必要だ。
- ・議会と語る会で更に検討します。
- ・会文教委員会と総務産業建設委員会で更に検討します。
- ・「議会と語る会」は議会運営委員会が中心となつて実施しています。
- ・はこれからもぜひ続けて欲しい」というご意見を頂きました。この設置されている社会文教委員会と総務産業建設委員会で更に検討します。
- ・議会と語る会は、町民の皆さまのご意見をしっかりと聴取するためには、かばい合い、助け合いが必要だ。
- ・議会と語る会は、町長、副町長の責任ではないのか。議会もしつかり対応して欲しい。
- ・役場の人事評価制度はあまりよくないと思う。
- ・議会と語る会で政策としてまとめていくもの、町長に提言するもの、議会全体で更に議論していくものなどに仕分けます。その後議員全員で協議し、それぞれの対応を実施していくきます。
- ・議会と語る会の定例会にて条例改正を行い、広報広聴常任委員会が新たに発足します。議員全員が広報（議会だより）または広聴（議会と語る会やチャンネルユー対応、議会中継の充実など）の担当となり情報発信と収集の充実を図ります。
- ・議会と語る会を開催にあたり、多くの方にご協力を頂きましたことにあらためて感謝を申し上げます。



町職員の人材管理などその他

- ・他の意見交換会
- ・選挙の無投票は結果であって、強い気持ちを持つた人の集まり。
- ・無投票の一番の原因は手当が少ないこと。
- ・若い人が出たくても町議になれば生活が成り立たない。
- ・町会議員に立候補する魅力がない。
- ・町内に生活できる就労の場が必要。
- ・語る会では、あらかじめ資料の提示を。
- ・健康問題は重要であり、保健師の待遇、扱いを慎重にして欲しい。
- ・果樹園の太陽光発電設備化を危惧している。
- ・農業振興について議

議員会で政策として提言するものは、任期も迫つており、申し送り事項となります。今回頂いた町長に繋げて、その対応を実施していくきます。

議員会で政策として提言するものは、任期も迫つており、申し送り事項となります。今回頂いた町長に繋げて、その対応を実施していくきます。

議会と語る会のまとめとこれから

議員会で政策として提言するものは、任期も迫つており、申し送り事項となります。今回頂いた町長に繋げて、その対応を実施していくきます。

議会と語る会のまとめとこれから

「議会と語る会」は議会運営委員会が中心となつて実施しています。はこれからもぜひ続けて欲しい」というご意見を頂きました。この設置されている社会文教委員会と総務産業建設委員会で更に検討します。

「議会と語る会」は、町長、副町長の責任ではないのか。議会もしつかり対応して欲しい。

・役場の人事評価制度はあまりよくないと思う。

議会と語る会で政策としてまとめていくもの、町長に提言するもの、議会全体で更に議論していくものなどに仕分けます。その後議員全員で協議し、それぞれの対応を実施していくきます。

議会と語る会の定例会にて条例改正を行い、広報広聴常任委員会が新たに発足します。議員全員が広報（議会だより）または広聴（議会と語る会やチャンネルユー対応、議会中継の充実など）の担当となり情報発信と収集の充実を図ります。

「議会と語る会」開催にあたり、多くの方にご協力を頂きましたことにあらためて感謝を申し上げます。

町職員の人材育成、待遇改善 徹底調査・審議を提言

議会では「議会と語る会」から頂いたこの問題を深刻に受け止め、町側に対し現況調査を要求し、中間報告を得ました。また今回的一般質問でも多くの関連質問があり、町側の対応・答弁はお粗末で、多くの問題点が浮き彫りになつたと言えます。議会任期満了も迫るなか、早急に改善を行うべきと判断し、9月28日提言書を提出しました。以下、概要を掲載します。

題に通じる質問がなされ改善を提案してきた中途退職、休職者の急増問題は単に個人の要因によるものではなく課題が重なり合つて発生していると考えられる。業務量の増大、残業の問題、職員定数、非正規雇用、同一労働同一賃金、人材育成、人事評価、人事異動などである。(中略)人材は宝であり職員が仲間意識を持ち、また切磋琢磨しながら気持ちよく職務に専念できる環境作りが最も重要である。

1. 早く充実しができること

2. 不休職の問題を精善を訊ける職して日勤条件むこと

3. 明ける職して日勤条件むこと



議会の うどき

平成27年度決算は、予算額に対し大きな乖離が生じた。当初予算に比べ一般会計は790%の増加、特別会計と水道事業会計を含む全会計では、4・29%の増加だつた。9回もの補正を行つたにもか



下伊那北部アロツケ
町村議会（松川・高森
豊丘・喬木・大鹿議会
と中部伊那町村議会協
議会（松川・飯島・中川
大鹿議会）は、平成28
年度の県への陳情項目
をまとめた。

**リニア開業に向け道路網
整備は伊那谷を最優先に**

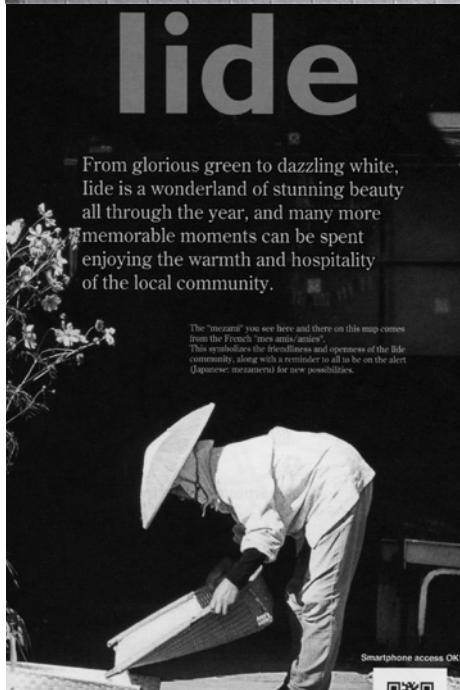
かわらず、過去10年間の平均と比較しても補正回数・増加率とともに多すぎる印象だ。

この状態が恒常化すれば、当初予算の妥当性が失われかねず、それを議会が審議・議決する意義は薄れ、当初予算を積算する行政業務も形骸化する恐れがある。安易な補正の頻発によって当初予算の信頼性が損なわれるとのないよう、より一層の精緻さをもつて予算を策定積算すること、補正上程は議会が定める一定の条件を満たすことを、近日中に提言書として行政に予定だ。

項は、①主要地方道「飯島飯田線」上片桐バイパスの整備促進について②インバウドによる国際交流支援について③保育園設置市町村の負担軽減について――の3件であり、偶然にも両方一緒に陳情項目になつた。北部プロジェクトについては、去る9月21日各町村議会の正副議長と事務局長が、吉川、高橋両県議同席のもと、各担当部長と県議会担当委員会に陳情要請を実施した。中部伊那町村議会協議会は飯島町が当番だが、今年中は日程が取れず、来年早々県へ陳情する予定だ。

厳正な当初予算と補正を求める！

先進地 視察で町の課題 見えた



lide

From glorious green to dazzling white, lide is a wonderland of stunning beauty all through the year, and many more memorable moments can be spent enjoying the warmth and hospitality of the local community.

The "merveille" you see here and there on this map comes from the French "mes amis, amis". This symbolizes the friendliness and openness of the lide community, along with a reminder to all to be on the alert (Japanese: meitoku) for new possibilities.

北海道ニセコ町
Jファーム苦小牧
秋田市教育委員会
オークフィールド八幡平
飯豊町観光協会

の 処方箋

しょ ほう せん

北海道
ニセコ町役場

8月17日から20日にかけて有志議員11人で視察研修を実施した。北海道から山形県まで走行距離2080キロ。自分の町に置き換えてどうか。感動のある視察だった。

全国で初めて「まちづくり基本条例」を制定し、「情報共有」と「住民参加」をまちづくりの二大原則として町政の推進を図っている町で、オープンガバナンスと財政民主主義の先進地と言われる町を視察した。行政にとって都合のいい悪いではなく、オーブンガバナンスと財政民主主義の先進地と言われる町を視察した。行政にとってどんな組織体制が良いのか。また、情報公開の基本となる文書管理の閲覧は、すべての書類にファイリングシステムを導入し、どの資料も30秒以内に取り出せるよう整理されている。

行政職員の仕事の三分の一は過去の書類探しだと聞いたことがある。仕事の合理化が図ると同時に、住民からの問い合わせにも瞬

て、できる限り情報を開示していこうという姿勢で貫かれており、「ニセコ町予算説明書（もつと知りたい今年の仕事）」という全予算の細部まで載った厚い冊子を、毎年各世帯へ配布している。我が町でこれをするとなれば、

時に対応できる画期的なシステムを見てきた。

ニセコ町の合計特生率は平成24年で1.74。全国平均は1.39。

田舎町でのことだ。また、新工ネ、省工ネの導入を進め、循環型社会に向けた取り組みが盛んだ。生ゴミや下水道汚泥は、家畜の糞尿と混ぜて堆肥化し資源

化している。平成21年のリサイクル率は56.4%。今より23年前から住民自治を考え、第

7代目の逢坂誠二町長が職員と協力して、住民と培ってきた手順と実践の標準化を果たした。地方自治の神髄ではないか。素晴らしい実践を咀嚼し、我が町に導入することは恥ずかしいことではない。

**隠すモノはない！
徹底した情報開示が
住民パワーを引き出す**

※オープンガバナンス：行政データや情報を公開活用し、住民が政策形成プロセス・実行段階で協働し、社会の課題に取り組んでいくこと

卓越したリーダーシップがまちを変える
ニセコ町長 片山健也氏



観光資源はヒトと行動力 インバウンド先進地の熱い若衆

飯豊町観光協会
山形県・飯豊町

当町が考へている南信州まつかわ観光局(仮)の指向性を探るため、インバウンド国際交流で経産省も認める全国有数の先進事例を視察した。

人口約7500人、米作と米沢牛の産地である。豪雪地帯を逆手に取り、スノーモービル体験を盛り込んだ雪遊びと農家民泊がヒット。昨年度の来訪者は8000人となり町の人口を超えた。

誘客のために大型投資をしたわけではなく地域の日常を旅行者が体験するシンプルな日程、家にやつてきて、ゆ食や会話を楽しみ、ゆ



彼らの行動力の源は何か

からの集客ができるこ
とを実証している。
この事業のスタッフ

はわずか3人。民間企

業での営業経験が豊富

で、臆することなく体

當たり営業で自分たち

の思うことを実現して

きた。少人数の協会運

營であるが無料のIT

サービスを活用し、い

つでもどこでも情報共

有が徹底されている。

行政ではできないこ

とも協会という組織ゆ

えに自由度も大きく、
発想と本気と行動力が
人を呼ぶと認識した。

学んだ。

学校訪問による指導

指導主事が計画訪問をし、学校側から教育方針の聞き取りと全学級の授業参観や授業研究などを行い、助言や指導による改善につなげている。

中学校では授業の準備を教員ひとりに任せせ



学力全国トップの秘けつは

秋田市教育委員会 秋田県・秋田市

全国学力テストで常

にトップを走り続ける

秋田県。秋田県が教育

改革に本格的に取り組

むようになつたのは今

から50年ほど前、当時

の「全国中学校一斉学

力テスト」で47都道府

県中40位台と低迷して

いた。関係者はこの結

果に危機感を覚え、保

護者をはじめ多くの県

民の協力を得て、大胆

で積極的な改革が始ま

った。その取り組みや

課題を市教育委員から

学んだ。

教職員研修制度の実施

研修を71講座設定し、市独自で進めている。

忙しく互いの授業を研

究し合う機会が減り、

ベテラン教員の技術が

若い教員に伝わりにく

くなつた。

各教科小中合同研修

会や全市一斉授業研修

会を行い、ノウハウの共有に努めている。

学力調査などの活用

学習指導改善の方

策・授業改善のヒント、

ポイント・実践事例集

の作成を行い、各校へ

配布している。

若い先生や教え方に

自信の持てない先生は

チーム力で鍛えられ成

長する。その実践が学

力向上へつながる基と



追跡!! あの質問はどうなった?

一般質問で行政側が「検討する」と答弁したものが、その後どうなっているか追跡しました。

質問

奨学金制度の充実と返済困難者への支援を

2012年3月議会
2015年12月議会

意欲と能力のある生徒が、経済的理由で進学を断念することのないように奨学金制度の拡充を。また、Uターン定住促進政策として、奨学金返済を抱える帰郷者への支援を。

日本の子どもの貧困率はOECD加盟国の中で最悪の水準にあり、6人に1人の子どもが貧困状態にあるとされています。進学を希望しても経済的事情であきらめる子どもを減らすには、国レベルでも自治体レベルでも支援が必要です。

今年度から、現代の物価事情に見合わなくなった大学生の貸与奨学金は、月額2万円アップして5万円となりました。入学金などに使えるように、半年分または1年分を一括して受け取ることもできます。また、返済期間も貸与を受けた期間の3倍に延長され、一定の条件を満たす帰郷者には、最大で25万円の奨学金返済支援を行うことになりました。

松川町の奨学金制度の変遷

	対象	金額	支給・貸与
昭和46年～	高校生	年 120,000	支給
平成14年～	高校生	月額 20,000	貸与
平成21年～	高校生 大学生	月額 20,000 月額 30,000	貸与

※返済開始は卒業月の1年後から。返済期間は貸与を受けた期間の2倍。

このように拡充されました

	高校生	月額 20,000	貸与
平成28年～	大学生	月額 50,000	

※返済期間は貸与を受けた期間の3倍に延長。
(例: 4年間貸与を受けたら、12年間で返済)



子どもの未来が町の未来をつくる

松川町ふるさと学費応援補助金も創設されました(平成28年4月～)

●松川町ふるさと学費応援補助金

◆目的

奨学金を受けて大学等に進学し、卒業後に松川町に居住する人が返還している奨学金の一部を補助することで、ふるさとを担う人材の確保と地域の活力を創出します。

◆対象者 次の要件をすべて満たす方 (ただし公務員を除く)

- ①奨学金の貸与を受けて大学、短大、専修学校専門課程に進学した者
- ②平成27年4月以降から奨学金等の返還を開始した者、又は平成27年4月以降に新たに松川町に住民登録した者
- ③月賦、半年賦、年賦で奨学金の返還を行い、滞納していない者
- ④補助申請する前年度より引き続き松川町に住民登録があり、居住している者
- ⑤交付期間後も引き続き松川町に居住する意思のある者
- ⑥町税等の滞納がない者

議会はこの公務員
除外条項の見直しを
求めています

◆補助金額

前年度中に返還した奨学金（補助対象金額）の4分の1
【年間最大5万円】×連続する5回を限度とします。

※OECD:ヨーロッパ諸国を中心に日米を中心とする先進国35か国が加盟する国際機関

議 決 結 果

●全会一致で議決されたもの

平成28年第2回臨時会議決結果

件名	結果	内容
補正予算 平成28年度一般会計補正予算(第2回)	可決	総額に変更なし。(歳出:農林水産業費、消防費増 予備費減)
報告 水路氾濫による床上浸水及び駐車場碎石洗掘の損害賠償の額について(専決第1号)		床上浸水及び駐車場碎石洗掘による損害賠償額の報告

平成28年第3回臨時会議決結果

件名	結果	内容
契約 平成27年度社会資本整備総合交付金事業 町道大草線橋梁整備工事変更請負契約の締結について	可決	町道大草線橋梁整備工事変更請負契約(7587万円) 株式会社 ヤマウラ
補正予算 平成28年度一般会計補正予算(第3回)	可決	724万円を追加し、64億1315万円に

平成28年第3回定例会議決結果

件 名		結果	内 容
条例	松川町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	可決	マイナンバーの利用等に関する法律に基づく保育料の徴収事務におけるマイナンバー利用及び特定個人情報の提供に関する条例改正
	松川町使用料徴収条例の一部改正	可決	公民館改修に伴う使用料徴収条例の改正
	松川町農業委員会に関する条例	可決	農業委員会制度改正に伴う条例の制定
	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可決	農業委員会制度改正に伴う条例の改正
	松川町議会委員会条例の一部改正	可決	松川町議会委員会条例における常任委員会の名称、委員定数及び所管の改正
認定	松川町議会広報の発行に関する条例を廃止	可決	常任委員会の改正に伴う松川町議会広報の発行に関する条例の廃止
	町道の認定について	可決	県道から町道への管理移管
平成27年度決算認定	友好姉妹都市	友好姉妹都市の締結について	埼玉県蓮田市と友好姉妹都市を締結
	国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	歳入 17億9163万円 歳出 16億6605万円
	後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	認定	歳入 1億4255万円 歳出 1億4221万円
	介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	歳入 12億9476万円 歳出 12億6317万円
	公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	歳入 2億9987万円 歳出 2億8784万円
	農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	歳入 3億9558万円 歳出 3億7781万円
	保養宿泊施設事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	歳入 5億4418万円 歳出 5億1345万円
	青年の家特別会計歳入歳出決算認定	認定	歳入 3744万円 歳出 3420万円
	発電事業特別会計歳入歳出決算認定	認定	歳入 4623万円 歳出 4616万円
	水道事業会計決算認定	認定	収益的収入 2億9891万円 資本的収入 8414万円 収益的支出 3億1604万円 資本的支出 2億1195万円
平成28年度補正予算	国民健康保険事業特別会計補正予算(第2回)	可決	353万円を追加し、17億1271万円に
	後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)	可決	29万円を追加し、1億5157万円に
	介護保険事業特別会計補正予算(第1回)	可決	2082万円を追加し、13億1670万円に
	公共下水道事業特別会計補正予算(第1回)	可決	613万円を追加し、3億3847万円に
	農業集落排水事業特別会計補正予算(1回)	可決	498万円を追加し、3億9435万円に
	保養宿泊施設事業特別会計補正予算(第1回)	可決	473万円を追加し、5億2850万円に
	青年の家特別会計補正予算(第1回)	可決	324円を追加し、3681万円に
	発電事業特別会計補正予算(第1回)	可決	8万円を追加し、762万円に
	水道事業会計補正予算(第2回)	可決	収益的支出 補正額400万円 計2億9190万円に
	自動車破損による損害賠償の額について(専決第2号)	町道115号線での自動車破損による損害賠償額の報告	
報告	平成27年度財政健全化判断比率等の報告	平成27年度財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告	
	松川町教育長の任命	同意	生田 高坂 敏昭教育長(新制度の教育長職)
人事	松川町教育委員会委員の任命	同意	生田 寺澤 美佐子委員
	人権擁護委員の候補者の推薦	同意	元大島 酒井 兼元委員 元大島 伊藤 政子委員
陳情	公共交通設計労務単価引き上げを受け、建設労働者の適正賃金確保に向けた取り組みを求める陳情	採択	陳情提出者 飯下建設産業労働組合連合会 代表者 会長 王 生一
	TPPに関する情報開示の徹底と持続可能な農業経営の実現に向けた農業政策の確立を求める陳情	採択	陳情提出者 みなみ信州農業協同組合 代表理事組合長 田内 市人
意見書	TPPに関する情報開示の徹底と持続可能な農業経営の実現に向けた農業政策の確立を求める意見書	可決	提出席員 森谷 岩夫 替同議員 松井 悅子 橋本 喜治 菅沼 一弘 間瀬 重男

●多数意見により議決されたもの

○ 赞成 ▼ 反对

件 名														結果	内 容
	加賀田亮	菅沼一弘	黒澤哲郎	坂本勇治	熊谷宗明	森谷岩夫	米山俊孝	島田弘美	橋本喜治	間瀬重男	松井悦子	米山由子	白川靖浩		
決算認定	平成27年度一般会計歳入歳出決算認定	▼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	歳入 69億6237万円 歳出 63億7891万円
補正予算	平成28年度一般会計補正予算(第4回)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	○	○	可決	3億7785万円を追加し、67億9100万円に
陳情	「奨学金制度の充実等を求める意見書」の採択を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	採択 陳情提出者 日本労働組合総連合会 長野県連合会 会長 中山 千弘
	「松川町議会政務活動費の交付に関する条例」の改正を求める陳情	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	採択否決 陳情提出者 元大島 宮下 繁	
意見書	奨学金制度の充実等を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼	可決 提出議員 米山由子 賛同議員 坂本勇治 島田弘美

主な議会日程

人事

7月 1日(金) 社会文教常任委員会	7月 30日(土) 議会と語る会(上大島地区)	9月 12日(月)、13日(火)
7月 5日(火) 議会だより編集委員会	7月 30日(土) 議会と語る会(上桐地区)	総務産業建設常任委員会
7月 7日(木) 議会だより編集委員会	8月 2日(火)、3日(水)	9月 15日(木) 一般質問
7月 8日(金) 町村議会改革シンポジウム	牧之原市議会視察受入	9月 21日(水) 北部ブロック町村議会
7月 14日(木) 議員協議会	8月 5日(金) 議会運営委員会	正副議長県知事陳情
7月 20日(水) 社会文教常任委員会	8月 25日(月) 議員協議会	9月 23日(金) 議員協議会
7月 20日(水) 議会と語る会(古町・上新井地区)	8月 25日(月) 第3回臨時会	9月 23日(金) 議会全員協議会
7月 21日(木) 長野県町村議会議員研修会	8月 25日(月) 議会全員協議会	9月 23日(金) 本会議(再開/最終日)
7月 22日(金) 議会と語る会(生田地区)	9月 2日(金) 中部伊那町村議会研修会	9月 26日(月) 議会だより編集委員会
7月 24日(日) 議会と語る会(名子地区)	9月 5日(月) 第3回定例会(開会)	9月 28日(水) 都市・農村共生社会創造シンポジウム
7月 26日(火) 議会全員協議会	9月 5日(月) 議会だより編集委員会	9月 29日(木) 福井県大野市視察受入
7月 26日(火) 第2回臨時会	9月 8日(木)、9日(金)	議会だより編集委員会
7月 28日(木) 北部ブロック町村議会議員研修会	社会文教常任委員会	9月 30日(金)



教育長



教育委員

募集 皆さまとひらく議会だより

住民参加型の議会だよりを目指し投稿・モニターを募集します。

さい。どんな視点でも結構です。

純真な笑顔の瞬間を!

保育園・小中学校の行事などで、子どもたちの笑顔を撮影した写真を投稿ください。

言いたい聞きたい!

議会だよりモニターとしてお気づきの点、批評などを、自由な視点でお寄せください。

議会広報紙をチェック!

申し込み・問合せ先

各募集の投稿や条件のお問い合わせは議会事務局まで。

36-17020

gikai@matsukawa-town.jp

ありがとうございました。まだ紙面が堅苦しく、読者の関心を引くには程遠い、との厳しい声が多く寄せられました。真摯に受け止め今後の改善に努力いたします。

所信を質す! 一般質問

ただ

1 加賀田亮議員 (19 ページ)

- ・この4年間で「協働」は十分に機能したか

2 熊谷宗明議員 (20 ページ)

- ・鳥獣害対策について
- ・南信州まつかわ観光局(仮)の方針性は

3 坂本勇治議員 (21 ページ)

- ・町の業務体制での課題は
- ・自然エネルギー利用の明確な目的は

4 森谷岩夫議員 (22 ページ)

- ・健康のための予防活動は十分か
- ・教育現場と教育委員会のより良い関係とは

5 間瀬重男議員 (23 ページ)

- ・高齢者や障がい者のために集会施設に机や椅子の配慮を
- ・不登校の現状と予防対策について

6 菅沼一弘議員 (24 ページ)

- ・大規模災害の備えは万全か
- ・生田東小学校施設、青年の家など今後のあり方は

7 松井悦子議員 (25 ページ)

- ・人事評価制度の検証は

8 黒澤哲郎議員 (26 ページ)

- ・今、行政改革しなければならないことは
- ・生き甲斐づくりによる町の活性化と健康増進について

一般質問は、議員にとって、住民から重大な关心と期待を持たれる大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に疑問点を質し、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い、政治姿勢を明らかにするものです。

質問の持ち時間はひとり20分ですがスペースの都合上、質問者の責任において質問と答弁を要約して掲載していますので、臨場感ある本会議での傍聴をお待ちしております。

議員活動をチェック! 政務活動費・一般質問

詳細な政務活動費報告書類はインターネット・議会事務局で公開しています。

<https://goo.gl/Cv0sCf> (シー・ブイ・ゼロ・エス・シー・エフ)
過去の一般質問は議事録にて公開しています。

松川町 政務活動費

松川町 本会議 会議録

第15期 議員名	政務活動費(4~9月)速報※1			一般質問回数		
	件数	活動支出額	申請上限額※2	前期	後期	計
加賀田 亮	5	73,330円	56,000円	8	8	16
菅沼 一弘	2	67,133円	56,000円	8	7	15
黒澤 哲郎	2	67,132円	56,000円	8	8	16
坂本 勇治	2	67,139円	56,000円	6	7	13
熊谷 宗明	1	51,461円	56,000円	8	8	16
森谷 岩夫	1	51,461円	56,000円	7	6	13
米山 俊孝	2	73,406円	56,000円	8	4	12
島田 弘美	2	72,566円	56,000円	議長	3	3
橋本 喜治	2	67,026円	56,000円	6	2	8
間瀬 重男	2	67,026円	56,000円	5	5	10
松井 悅子	0	0円	56,000円	5	3	8
米山 由子	0	0円	40,000円	3	2	5
白川 靖浩			未申請	0	0	0
関 克義			未申請	6	議長	6

※1 9月末時点の集計であり、議長審査前のものも含みます

※2 申請上限額を超えた支出は自費負担、期限内に支出が満たない場合は返還されます

問

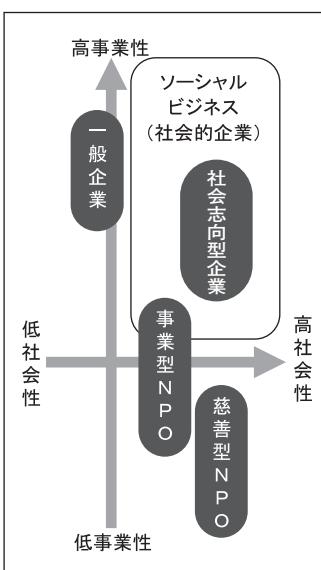
住民が自ら考え行動する環境を整えたか

答

少しづつ改善し途上にある



加賀田亮 議員



社会課題を解決しつつ
収益も確保する社会的企業

（町長）定住促進に就業は重要だ。雇用促進支援員を設け、企業と学校の連携を図っている。

（副町長）課題と二一
ズをマッチングさせること
は重要な情報開示であると考
える。

（問）過去全ての一般質問にて「協働」「住民自治」を共通テーマとしてきた。住民が主体となり地域の課題に対応する姿が真の「まちづくり」と信ずるが、多くの要素が複合的に絡み合う問題だ。

過去に質した各事項のその後を問う。若年者や定住希望者の社会的企業・起業に対する支援は。

（問）過去全ての一般質問にて「協働」「住民自治」を共通テーマとしてきた。住民が主体となり地域の課題に対応する姿が真の「まちづくり」と信ずるが、多くの要素が複合的に絡み合う問題だ。

（産業観光課長）今年度から移住交流相談員を配置した。商工会と連携して起業を支援する体制構築を進めている。

（問）独立起業の枠組みまで行政が支援するのは疑問だ。徳島県上勝町の「ゼロ・ウェイスト」事業、高知県四十町の「四十ドラマ」のように、住民が主体的に地域課題を解決しながら雇用と収益を得るビジネスモデルが望ましい。そのためには徹底した情報開示と、

（総務課長）まちづくり懇談会などで行政の情報提供している。

（町長）地域づくり會議の会合を計画している。今後も活用したい。

（保健福祉課長）福祉・健康を考える集会は重要な役割だ。

（問）シニア層が主役となるのではなく、次世代を育て、ノウハウの継承に専念できる「縁の下の力持ち」として協働する場でのコミュニケーション品質の向上が欠かせない。

（要望）会合に出席できる人はサイレントマジョリティとは言えな

民主体の問題解決行動の典型例だ。
（まちづくり政策課長）住民協働が持続可能になるビジネス化は重要な要素だ。

（問）シニア層が主役となるのではなく、次世代を育て、ノウハウの継承に専念できる「縁の下の力持ち」として協働する場でのコミュニケーション品質の向上が欠かせない。

（要望）会合に出席できる人はサイレントマジョリティとは言えな

I.C.T技術を活用するなど、新しい観点で対応すべきだ。また、住民の声に出せないニーズを敏感に察知するについてはどう対応しているのか。

（問）シニア層が主役となるのではなく、次世代を育て、ノウハウの継承に専念できる「縁の下の力持ち」として協働する場でのコミュニケーション品質の向上が欠かせない。

（要望）会合に出席できる人はサイレントマジョリティとは言えな



シニア層が黒子役に徹する
震災復興のトップランナー宮城県女川町

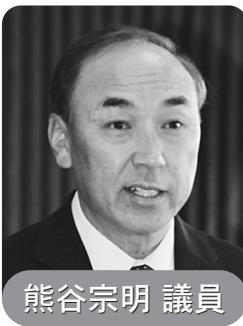
いっぽん質問

問

猿が嫌がる環境づくりを

答

山羊の放牧をモデル事業に



熊谷宗明 議員



猿の追い出しが期待される

(問) 柵のなかに住みついた猿が繁殖し、丹精込めて育ててきた農産物が食い荒されており、生産者の怒りは頂点に達している。年々凶暴化しており、人身に被害が及ぶ前の対策が急務である。

(産業観光課長) 通学路などへも出て来ており、新しい課題となっている。いろいろな取り組みを総合的に進めていく。

(問) 清流苑のマレットゴルフ場やフォレストアドベンチャーにも出没しており、遊戯銃で

(問) 柵のなかに住みついた猿が繁殖し、丹精込めて育ててきた農産物が食い荒されており、生産者の怒りは頂点に達している。年々凶暴化しており、人身に被害が及ぶ前の対策が急務である。

(産業観光課長) 通学路などへも出て来ており、新しい課題となっている。いろいろな取り組みを総合的に進めていく。

(問) 柵のなかに住みついた猿が繁殖し、丹精込めて育ててきた農産物が食い荒されており、生産者の怒りは頂点に達している。年々凶暴化しており、人身に被害が及ぶ前の対策が急務である。

(問) モンキー・ドック

(猿追い犬) が各地で注目され、猿から畠を放牧を提案する。山羊は人なつっこく山羊牧場として発展すれば人気スポットとなり、誘客にもつながるが。

(産業観光課長) 山羊は地元農家の協力を得て、モデル事業として考

(問) モンキー・ドック (猿追い犬) が各地で注目され、猿から畠を放牧を提案する。山羊は人なつっこく山羊牧場として発展すれば人気スポットとなり、誘客にもつながるが。

(産業観光課長) 地元の

(問) モンキー・ドック

(猿追い犬) が各地で注目され、猿から畠を放牧を提案する。山羊は人なつっこく山羊牧場として発展すれば人気スポットとなり、誘客にもつながるが。

(産業観光課長) 地元の

(問) モンキー・ドック

(猿追い犬) が各地で注目され、猿から畠を放牧を提案する。山羊は人なつっこく山羊牧場として発展すれば人気スポットとなり、誘客にもつながるが。

(産業観光課長) 地元の

(問) モンキー・ドック

(猿追い犬) が各地で注目され、猿から畠を放牧を提案する。山羊は人なつっこく山羊牧場として発展すれば人気スポットとなり、誘客にもつながるが。

(産業観光課長) 地元の

(問) モンキー・ドック

(猿追い犬) が各地で注目され、猿から畠を放牧を提案する。山羊は人なつっこく山羊牧場として発展すれば人気スポットとなり、誘客にもつながるが。

(産業観光課長) 地元の

(問) モンキー・ドック

(猿追い犬) が各地で注目され、猿から畠を放牧を提案する。山羊は人なつっこく山羊牧場として発展すれば人気スポットとなり、誘客にもつながるが。

(産業観光課長) 地元の

(問) モンキー・ドック

(猿追い犬) が各地で注目され、猿から畠を放牧を提案する。山羊は人なつっこく山羊牧場として発展すれば人気スポットとなり、誘客にもつながるが。

(問) 青年の家のあと利用において、公共的と収益的部分のバランス

指す。



観光局(仮)が運営できるか? (青年の家)

問 業務体制の課題は

非常に大きな問題だと思っている

精査できない。専門職の採用は。

(副町長) 保育士や教育関係の専門職以外の職員は70人余りだが、人

事異動をしなければならない関係で、専門職は少ない。これからも採用の計画はなく、職員の努力に頼っている。

(要望) 分課により弊害がでていると感じる。

速やかに合課の検討と民間ツールの活用を。

(問) 各課のそれぞれの事業の内容は課内はもちろん、課をまたいで情報の共有は十分できているか。また問題点は。

(総務課長)

パソコンのグループウェアーや

課長会議での情報伝達、町政懇談会資料、

会議録、出張の復命書

の中でのやり取りで、パソ

コンと言う冷たい機械

の回覧などで共有して

いる。問題点は、パソ

コン同士のコミュニケーションが取りづらくなっている。

(問) 総合窓口での対応

人財になるための7つの条件

Q.さて、あなたは、いくつクリアしていますか?

1. 明るく、元気なあいさつができる。
2. 言われなくても、自分で考え、行動できる。
3. 人がいやなことも、進んで取り組める。
4. 常に「どうしたらできるか?」を考える。
5. 仕事の納期を、きちんと守ることができる。
6. ミスやクレームなどの報告を、すぐにできる。
7. 人が見えていても、手を抜かずに仕事ができる。



民間ツールの活用を

できない理由 禁止!

できない理由を考へることではなく
できる方法を考へることがあなたの仕事!



で各課へまたがる場合、住民の欲しい情報は的確にかつ速やかに提供されているか。住民満足度の指標になるとと思うが。

(総務課長)

即答できる問題とできない問題もあるが、公開条例に

足度の指標になると

(問) 役場の業務には専門知識や、経験豊富な職員が必要だ。内部でできる業務も、外部に委託する業務も内容を理解できなくては何も

できない。専門職への指導を徹底していく。

(問) 自然エネルギー事業の目標と計画は数値目標などの計画は現在もっていない

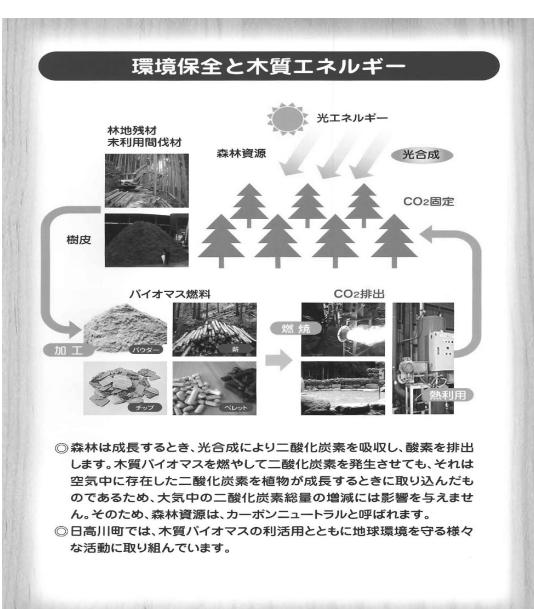
(問) 水力発電はパイロット事業だけで終わり、太陽光発電は企業と民間任せ、町の施設への

提案している木質廃材を利用した、町内循環型エネルギーの取り組みは何も進められていない。将来の町の自然エネルギーに対する考えは。

(環境水道課長) 国の地球温暖化対策エネルギー転換支援を受け、家庭用太陽光発電システムの普及に努めてきた。町では昨年9月に

自然エネルギー利用促進方針の策定をして、公共施設5か所に設置し、まもなく最後の中太陽光発電は無知な計画により中途半端になり、議員が4年前から他に太陽熱温水器や薪ストーブの普及啓発と

バイオマスについても研究を始めたところだ。町内の事業者や住民の皆さんと共に省エネルギー・省資源化などへの取り組みをしていきたいと考えている。



循環型エネルギーのイメージ

いっぽん質問

問 健康のための予防活動は十分か

答 適正な業務量を見直している



森谷岩夫 議員



総合検診後のケアがとても大事な仕事だ

(町長) 健康予防はこれでいいという業務ではないと思っている。優先順位を決めて定着させていきたい。現在保健福祉課内部の話し合

（議員） 健康予防は町民の要望が強い分野だと思うが、地域の健康新習グループや集会などの支援もできにくくなっていると聞く。自主的な健康活動を支援していくことが本来業務と思うが、現状は保健師や栄養士の仕事量が多いのではないか。早く人員確保をすべきではないか。

(保健福祉課長) 健康学習会や出前講座で支援することも含めて、平成27年度より活動が落ち込んできている。やはり人員体制に問題がないか。

いを進めるなかで、増員の話が出てきている。保健師2人、栄養士1人を早急に確保したい。

(保健福祉課長) 健康学習会や出前講座で支援することも含めて、平成27年度より活動が落ち込んできている。やはり人員体制に問題がないか。

あると考えている。適正な業務量への見直しを現在進めている。

(要望) 心穏やかに健やかに暮らしていくことは町民が等しく願うこと。これは町民ニーズの最も大きい分野だ。人員整備を図つて全力投球を期待する。

(教育長) 教育委員会が学校現場への取り組みは。保護者は学校に何を期待していると思うか。

(町長) 健康予防はこれでいいという業務ではないと思っている。優先順位を決めて定着させていきたい。現在保健福祉課内部の話し合

(教育長) 教育委員会の機能発揮が十分かとの疑問があつた。平成25年8月の事件以来、学校にどう向き合つていけばいいのか考えてきた。教育委員会の見える化や教育懇談会の実施など地域の声を聴くことに今まで以上に務めていきたい。

場の声に耳を傾けながら、内からの改革もしていきたい。保護者の思いは、「子どもたちが喜んで学校に行ける」のことだと思う。そうでない子どもたちの思いも汲んでいかなければならぬ。学校現場へ足を運び、方針をきちんと伝える。学校の先生方が町の職員であるという自覚が薄いこともあるが、現



新しく始めた教育懇談会は今の教育委員会の姿勢の表れだ

問 教育委員会のこれからを問う

答 内なる改革の取り組みが必要だ

ければならない。学校だけでは難しい。地域の方々の力も借りて、地域住民と学校が垣根を低くして、一緒にいるという教育を実現したい。

ければならない。学校だけでは難しい。地域の方々の力も借りて、地域住民と学校が垣根を低くして、一緒にいるという教育を実現したい。

問 集会施設に高齢者や障がい者への配慮を

答 補助制度を精査して考えていただきたい



間瀬重男 議員



高齢者や障がい者に優しい環境づくりを

(問) 高齢者クラブの皆さん、花壇づくりや清掃活動、親睦旅行などを行い、地域の活性化と元気づくりに活躍をしている。新年会、お花見、総会や行事に行きたいが、「お座りができるので行くのが嫌だ」とか、「階段の上り降りが大変」という声も多くなってきた。高齢者や障がい者の苦痛を少しでも和らげて、社会参加をしていただきため、集会施設に高齢者や障がい者にやさしい机や椅子の配備を。

(町長) 今、町の高齢化

(問) 高齢者クラブの皆さん、花壇づくりや清掃活動、親睦旅行などを行い、地域の活性化と元気づくりに活躍をしている。新年会、お花見、総会や行事に行きたいが、「お座りができるので行くのが嫌だ」とか、「階段の上り降りが大変」という声も多くなってきた。高齢者や障がい者の苦痛を少しでも和らげて、社会参加をしていただきため、集会施設に高齢者や障がい者にやさしい机や椅子の配備を。

(副町長) 今年度より自治会会所改修補助金交付要綱にバリアフリー化という項目を設け、机や椅子の備品購入が

(教育長) 病気や経済的理由を除く、1年間に30日以上の欠席のある児童生徒は、平成20年度あたりがピーク。その後減少傾向が続いているが、ここ2、3年、増加気味で現在中学生、17～8人、小学生2～3人である。不登校の原因であるが要因を把握するのは大変難しい。いじめや校内暴力、体罰が原因での不登校というのではない。

(問) 児童生徒の学習支援と家庭への助言は。



家庭で学習できるeラーニング

問 不登校の現状と対策は

答 家庭学習ができるシステムを導入

できる。事業の上限が50万で30%以内の補助制度とした。

(生涯学習課長) 地区公民館のバリアフリー化に関しては、10万円以上の改修に対し40%以

内に助成制度となつている。備品購入については無いので意見として受け止め考えていきたい。

(教育長) 病気や経済的理由を除く、1年間に30日以上の欠席のある児童生徒は、平成20年度あたりがピーク。その後減少傾向が続いているが、ここ2、3年、増加気味で現在中学生、17～8人、小学生2～3人である。不登校の原因であるが要因を把握するのは大変難しい。いじめや校内暴力、体罰が原因での不登校というのではない。

校については、学習室を用意して、そこに町費の先生を1人配置して、子どもたちの相談や学習支援をしている。

親御さんは今のま

まの子どもの姿を

のまま受けとめてほし

い。休んでいるとい

う状況は大変気になる

と思うが、決して無駄な

時間ではない。その子

にとつては必ず意味の

ある時間であると話

している。

いっぽん質問

問

災害に対する備えは万全か

答

災害に備え体制作りに力を



菅沼一弘 議員



災害時、いかに迅速にできるか

(町長) 各区会防災倉庫を設け、毛布を配布したのが始まり。戸別受信機や、デジタル化やいろんなことをやってきた。自主防災組織も育つてきていると思う。

(問) 昭和36年6月、この伊那谷に大規模災害が起きた（通称サブロク災害）といわれている。当町生田地区を中心には甚大な被害が起き、近隣市町村でも大災害が起き、全雨量500ミリ以上と記憶している。災害は忘れたころにやつてくるというが対策は。

(町長) 各区会防災倉庫を設け、毛布を配布し始めたのが始まり。戸別受信機や、デジタル化やいろんなことをやってきた。自主防災組織も育つてきていると思う。

(問) 昭和36年6月、この伊那谷に大規模災害が起きた（通称サブロク災害）といわれている。当町生田地区を中心には甚大な被害が起き、近隣市町村でも大災害が起き、全雨量500ミリ以上と記憶している。災害は忘れたころにやつてくるとい

(総務課長) 町の方針として自主防災の育成に力を入れてていこうと考えている。

毎年7月に防災アドバイザーをお願いして

防災リーダー研修会を行っている。

(問) 東海地震について、東南海地震（1944）で歪みが解放されず、安政東海地震（1854）から160年

おおむね100～150年との間隔で発生しており、今世紀前半での発生が懸念される。中部圏近畿圏などの防災対策を早急に確立して

間起きていないため、相当な歪みが蓄積されていることから、いつ大地震が発生してもおかしくないとみられている。

(要望) 若者の観光人口を増やす施設も必要だ。特にスケボーアー場が必要だ。松川町にもスケボーアーの素晴らしい選

いく必要がある。

自治会未加入者、パートの皆さんのお安否確認はどうか。日頃お付き合いのない皆さん情報収集はどうする

のか。

(総務課長) 自主防災会リーダー研修会を通して、自治会未加入者、高齢者ひとり暮らしの方、要介護者の安否確

認や救出の共助をお願いしている。災害時には、名簿確認の情報提供しながら、自主防災会と本部で手をたずさえていく。

問

東小学校、青年の家のあと利用はまちづくり政策課で検討中

答

手がいる。

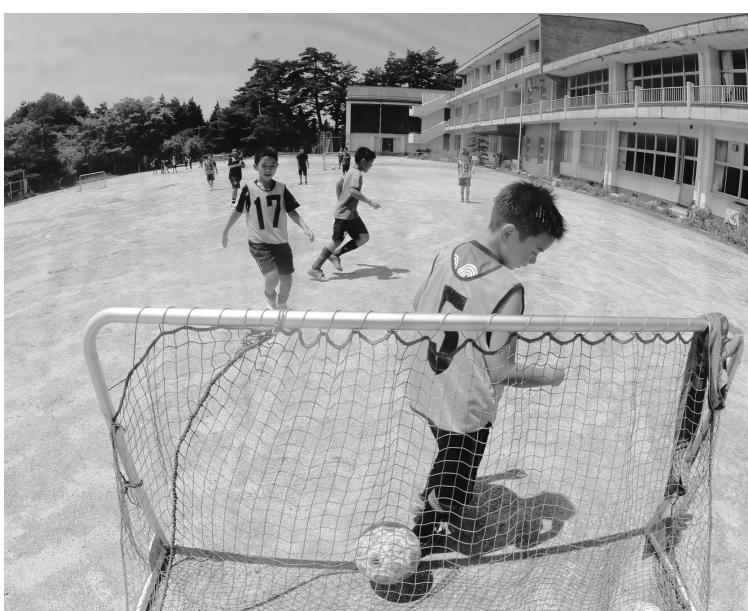
(問) 東小学校のあと利用は。使用が少ないと施設の痛みも激しいと思うが。

(青年の家についても、いろんな施設との兼ね合いで、観光局の一施設となれば考え方

が変わるとと思うが。

(まちづくり政策課長)

基本的には、まちづくり政策課、産業観光課、生涯学習課とで検討を行っている。



県外のサッカークラブ合宿が利用（旧東小）



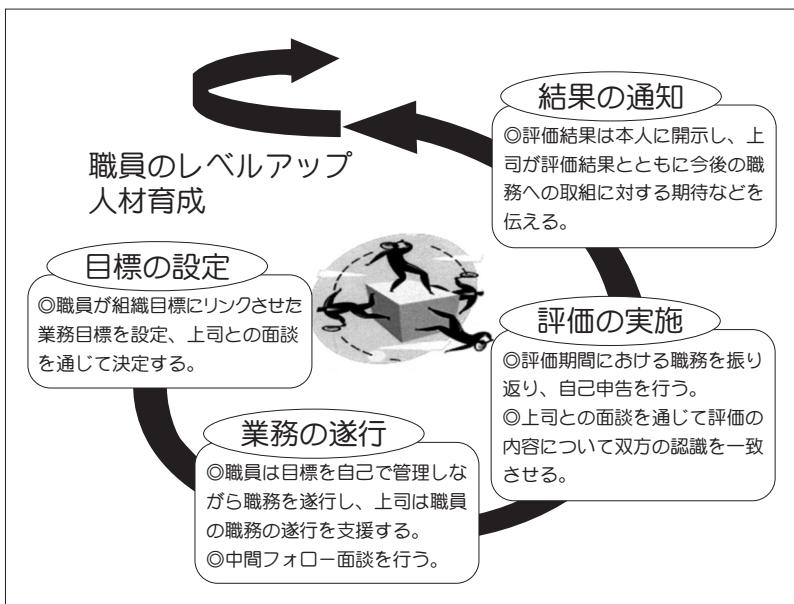
松井悦子議員

問 人事評価制度の運用には、優しさが必要

答 工夫を怠らないように、進めていく

(問) 平成28年4月から、地方公共団体などにも、「人事評価制度」が規定され求められることになった。松川町では全国に先駆け、平成18年度から導入され、10年が経過しているが、成果について、どのように見ていくか。

(町長) 難しい課題があると認識している。いかに公平にきちんと運用し、職員のモチベーションを引き出し、住民福祉の向上につなげていくかが運用上の課題だと考えている。



(問) 対応を受ける側の町民の声が、職員の評価につながるようなシステムはないのか。
（総務課長）窓口で「窓口アンケート」という

小さな紙に記入しても
らう。

また、町政懇談会などで、評判を聞けば取り入れている。

(問) 評価方法は減点と加点の方法だが、減点をせず0を起点とした加点方式にできないか。

上につながる制度だと
職員が思える制度にす
る必要があるのではな
いか。

いか。
その原因の一つに、
人事評価制度があるの
ではないかと考える。
改善すべきは改善を



日常業務のすべてが評価の対象



黒澤哲郎 議員



働くけど働くけど……

問 役場は重篤な機能障害では？

問題はあるが機能障害とは……

〔問〕今、行政改革すべきことは。この4年間に一般質問した関連項目は15以上になる。上司が部下からも評価を受ける制度の実現。労務管理を行い残業・過重労働など労働環境の改善。効率化と連携など業務管理の改善。また職員定数、非正規雇用の問題。採用と配置、人材育成の重要性などなど。一向に改善されないなか中途退職、休職者が続出し、業務が先送りされ機能障害となつてしているのです。

を考えている。今回職場環境改善委員会を設置し一丸となつて体制を整えていきたい。

(問) 保育士や保健師にも退職者が出ている。昼の休憩、午前午後の休憩はきちんと確保されているのか。

(こども課長) 子どもを預かっている関係上完全な休憩時間を取り

(問) お昼寝の時間に保育士が休んでいて良いのか。先進地では休憩代替え制度がある。実際休憩時間は確保されないまま残業や仕事の持ち帰りまである現状だ。一般職も含め労働管理ができるいない環境のなかで心を病む職員が続出している。この状況をどう考える。

(総務課長) 休憩代替えは初めて聞く話。アンテナの低さを感じる。担当課長と検討していく。過重労働な職員もいる。第2と第4水曜日をノーアボリティーにしているが業務量が増えっていて対応できない。

職員数の充実や不足部署への配置をすべきと反省している。

町長 特養については
しつかりと受け止めて
検討はしていきたい。
状況と将来、民間との
兼ね合いを精査していく

務管理の専門家をお願いするが月4時間で改革できるのか。職員定数も大きく下回っている。地方創生で地方行政も改革の時代だ。今すぐ機能する役場への改革を総合的かつ抜本的に行うべきだ。



いつまで待てば入所できる？

間でこのまま良いのか特養入所待ち

今日の盤点でやり直さなければ

(問) 高齢化について総合的な対応が必要では。特養の待機者は飯伊で400人を超えている。以前、町長は民間とのバランスを考えていくとの答弁だった。入所できず最期を迎える人もいる。現状をどう考

（町長）特養については
しっかりと受け止めて
検討はしていきたい。
状況と将来、民間との
兼ね合いを精査していく
ている。

(要望) コミュニカフエの取り組みを地域の会所を活用するレベルまで広げられるよう補助金なども含め検討していくべきだ。

「開かれた議会」を目指して、議会だよりは改善と進化に挑み続けました。編集委員会の任期終了を目前に控え、議会広報誌の方を総括します。

平成23年に議会基本条例が施行されて5年目、議会はさまざまに取り組んできました。個人色が強かつた議員活動から脱却し、合議制・集合体として議会全体の機能を磨きました。政策立案や提言の推進力を高めた「オール議会」は、数々の政策に強い発言力をもつて、町政の一翼を担うことができたと思います。

「オール議会」の独自を防ぐため、基本条例では「開かれた議会」を標榜し、住民の皆さんから広く聴き(広聴)、広く伝え(広報)ることの充実を目指しました。道半ばですが、議会だよりも広報の一環、ひいては議会改革の一環

として、住民の皆さんのが関心を少しでも高めるよう努めました。議会だよりが読まれる率はおそらく3割程度、特に若い世代・子育て世代にはほとんど読まれていない、という危機感を持っていました。この世代に広がる政治不信・無関心と関連があると考え、「どうすれば手に取つてもらえるのか」を必死に模索してきました。この数年で数々の改善を試み、全国コンクール入賞など一定の評価は頂きましたが、モニターの皆さまのご意見をはじめ厳しい指摘も多く、道のりは長いと感じます。

広報と広聴の更なる拡充とスピード感ある改革改善を目指し、こ

として、住民の皆さんのが関心を少しでも高めるよう努めました。

議会だよりが読まれる率はおそらく3割程度、特に若い世代・子育て世代にはほとんど読まれていない、とい

う危機感を持っていました。この世代に広がる政治不信・無関心と関連があると考え、「どうすれば手に取つてもらえるのか」を必死に模索してきました。この数年で数々の改善を試み、全国コンクール入賞など一定の評価は頂きましたが、モニターの皆さまのご意見をはじめ厳しい指摘も多く、道のりは長いと感じます。

議会だよりが読まれる率はおそらく3割程度、特に若い世代・子育て世代にはほとんど読まれていない、とい

う危機感を持っていました。この世代に広がる政治不信・無関心と関連があると考え、「どうすれば手に取つてもらえるのか」を必死に模索してきました。この数年で数々の改善を試み、全国コンクール入賞など一定の評価は頂きましたが、モニターの皆さまのご意見をはじめ厳しい指摘も多く、道のりは長いと感じます。

議会だよりは、予算や決算審議をトップ記事に据えていました。それが議会の最大の仕事であると考えたことでしたが、同時に議会は政策を立案・提言し、住民の皆さまの思いを反映させるべく、町政事業に深く関与することも同じくらい重要な仕事です。剝離的な審議に満足することなく、長期的視点で町の課題に取り組み、住民の皆さんと意識を共有することを目指して、トップ記事は毎号特集を組んで問題提起に努めました。皆さまの町政への関心の一助となれば幸いです。

改選を控え、議会だより編集委員会の任期も終わりつつあります。

かつて議会だよりは、猛省しています。かつて議会だよりは、猛省しています。

かつて議会だよりは、猛省しています。かつて議会だよりは、猛省しています。

かつて議会だよりは、猛省しています。かつて議会だよりは、猛省しています。



だよりの未来は

議会、「自分の考えを伝えて」と成長できるよう、研さんを続けたいと思います。

あとがきに変えて

議会だよりをお読みいただき、本当にありがとうございました。

改選を控え、議会だより編集委員会の任期も終わりつつあります。



編集委員

(委員長)

加賀田 亮

(副委員長)

森谷 岩夫

(委員)

松井 悅子

(委員)

米山 俊孝

(委員)

熊谷 宗明

(委員)

黒澤 哲郎

(委員)

菅沼 一弘

この町に暮らして



何をどこで買えるのか、どこに何があるか、誰にどんな態度をとればいいかなど、まったくわからずカルチャーショックの連続でした。おまけに義父母との初めての同居生活も、何をどうしていいかわからず、何をしてもうまくいかず戸惑いながら山を眺める毎日でした。そんな中で救つてくれたのは、松川町の元気な子どもたちでした。(それと夫のユーモアにも助けられました。)

義父母の介護のため五年前に松川町にUターンしました。生まれた町とはいえ、都会での生活が長かったため、松川町に住み始めたばかりのころは、誰とどんな言葉で何を話していいのか、

こどもたちが元気な町 「松川町」

宗源原
木下幹子

供と違い、松川の子供は声がでかいです。天真爛漫です。思っていることをズバツと言います。助かりました。救われた気がしました。子どもたちの言動についつい笑ってしまいます。毎日何か面白いことがあります。毎日がツッコミどころ満載です。

また最近は生徒たちの実力がつき始め、今日は筆記テスト満点、今日はあんな発言を英語でしてくれたなど、毎日感動もいっぱいです。毎晩、その日のレッスンを思い出して「ヤニヤしなが

東京の商社で海外との取引の仕事をし、その後学習塾で受験英語を教えた経験があつたため、松川町に住み始めてから自宅で英語教室を始めました。義父母の介護、看護、家事の後、夕方になれば必ず毎日子どもたちが来てくれます。毎日何があつても、何もなくても、夕方にあれば子どもたちの世界にどうぶり入つていけます。都会の子

活にも、義父との生活にもすっかり慣れることができました。（義母は一昨年見送りました。）

生活に慣れたことで楽しいこと好きなことがいろいろ見つかりました。好きだなあ、いいなあと思うことは、「松川町の子どもたち」「南アルプス、中央ア

「き」「タイフーン」「リレー」など見どり、いろいろいっぱいでした。応援団もよかつたです。「町みんなの娯楽」のような雰囲気で、いつの間にか隣にいた知らない人との会話をしていました。来年は北小の運動会も見に行きたいです。

ルバスの山々」「中央構造線」「隣近所の方々との会話」「町の図書館」「飯田美博」「松川町の野菜と果物」「たまに行く居酒屋さんお寿司屋さん」「清流苑」などなどです。最近楽しかったことは、中央小学校の運動会です。「綱引

おいしいものを夫婦ふたりで発見しながら生きていきたいと思います。そして今、目の前の楽しみは「子どもたちとのハロウィーン」と「塩見岳、仙丈ヶ岳の初冠雪」です。今からウキウキわくわくしながら準備しています。

I Have a Dream!

未来に羽ばたく若者●子どもたち



松川ミニバスケットボール女子クラブ

勝敗だけでなく、あいさつや礼儀、努力すること、上級生と下級生が仲良く活動することなどを大切にして、明るく元気に頑張っています。練習の見学や体験はいつでも歓迎です。気軽に練習場に来て下さい。

タイトルの「I Have a Dream」は、ノーベル平和賞を受賞したキング牧師の演説の一節。職と自由を求めたこの有名な演説は、公民権運動に大きな影響を与え、未来を切り開いた。